

<プレゼント企画> ~クイズに答えて景品をゲットしよう!~

□に当てはまる「漢字」は何でしょう?

① 金 → □ → 空 → 前 → □ → 命 → 者 → □ → 医 → 定 → □ → 全

② 札 → □ → 人

③ 科 → □ → 校

④ 心 → □ → 産

↓

座 人 校 産

★303号 答え↓

① は、ある・ない どちら?

かばん	ある	ない	ポーチ
ぞうり	ある	ない	げた
ぼうし	ある	ない	ヘルメット

② I this pen.
上の文章が成り立つように、?
?に入る言葉を次から選べ。

- We
- are
- no
- to

A. want

★景品:応募者の中から抽選で5名様にQUOカード1000円分をプレゼント!

★応募方法:はがきに「氏名」「郵便番号・住所」「クイズの答え①~④」とよければ「楽久園会だより」へのご意見感想を添えて、楽久園会までお送りください。

★切:毎月20日(消印有効)

※当選者発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



答えは次回の楽久園会だよりで発表いたします。

<楽久園会職員のおすすめ紹介>



今月のおすすめさんはデイサービスセンターきじの荘の宮脇さんです!

【今月のおすすめ】YouTubeチャンネル『ナカセの本棚』『精神科医・榊沢紫苑の榊チャンネル』

私のおすすめは、YouTubeチャンネルを2つ

1つめは、『ナカセの本棚』

国内海外の大学等で実施された研究論文から科学的根拠を基に“健康”や“仕事の効率UP”等の情報を解説しているチャンネルです。かたくなるしくなく、興味をもって見られる内容です。情報としては、体調を整え元気に生活していく方法や、前向きに元気が仕事をする秘訣...といったもののご役立ちます。時間も5分くらいととてもコンパクト。時間泥棒的にならず、短い時間で最後まで見られます。

2つめは、『精神科医・榊沢紫苑の榊チャンネル』

現役の精神科医が“精神疾患にならないための情報”や“精神疾患になっている方へのアドバイス情報”といった内容を発信しているチャンネルです。私は、元々この方の『アウトプット大全』という著書(この本もおすすめ!)がきっかけで、その存在を知ることになりました。この方の動画も5分位ととてもコンパクト。わかりやすい内容で、生活にすぐ活かせるような内容ばかりです。ネタバレを少しすると、キーワードは、“睡眠”、“運動”、“朝散歩”

この2つのチャンネルは、元気に前向きに生活していくための情報満載です!

私は以前より雑学に関心があったのですが、情報源として、また生活改善に実際活かしている内容として是非ぜひおすすめしたいチャンネルです。

次回のおすすめさん⇒グループホームこぶしの里 井上さん

【編集後記】

あけましておめでとうございます!

2021年はウィズコロナということで、夜飲みに行くことがかなり減って、代わりに筋トレをしたりゴルフをしたりする時間が増えました。夜も12時までには寝て休みの日は7時には起きて活動する生活が続き、生まれて27年間で一番健康的な体が出来上がったのではないかと自負しております。

2022年も健康第一で頑張りたいと思います。

本年も楽しい楽久園会だよりをお届けできるように頑張ります。何卒よろしくお祈りいたします。

上野

厨房スタッフ大募集!(正職員・パート職員)

- ・社会福祉法人楽久園会内の厨房での調理業務。
- ・管理栄養士の作成メニューに基づいて調理。

○未経験者OK!

○パート職員:週1日2時間からOK

○ボーナスあり

正職員:年間4.45か月(2021年実績)

パート職員:勤務時間に応じて支給

☆お気軽にご連絡ください!



- ・社会福祉法人 楽久園会
- ・養護老人ホーム楽久園
- ・特別養護老人ホームゆりの荘
- ・特別養護老人ホームゆりの荘(地域密着型)
- ・軽費老人ホーム(ケアハウス)ゆりの荘
- ・グループホームこぶしの里
- ・小規模多機能ホーム悠久の里
- ・幼保連携型認定こども園 キッズランドやちよ(八千代区仕出原353)
- ・小規模多機能ホーム清爽の里
- ・グループホームほのぼの園(中区中村町377-1)
- ・デイサービスセンターきじの荘
- ・在宅介護支援センター
- ・居宅介護支援事業所
- ・ゆりの荘訪問介護事業所
- ・短期入所生活介護(ショートステイ)
- ・小規模保育事業ちびっこランドらくえん

発行人 社会福祉法人 楽久園会 施設長 上野 仁久
〒677-0113 兵庫県多可郡多可町八千代区徳田111番地27
TEL 0795-37-0174(代) FAX 0795-37-1986
URL http://www.rakuenkai.or.jp
E-mail info@rakuenkai.or.jp
キッズランドやちよ TEL 0795-37-0001 FAX 0795-37-2222
清爽の里 TEL 0795-30-0555 ほのぼの園 TEL 0795-21-9033

らくえんかい

楽久園会だより

Vol.304
発行2022年1月

謹賀新年

特集 令和4年 新年を迎えた楽久園会の職員と今年の抱負

事務所

「笑顔を忘れないで」

新春のお慶びを申し上げますとともに、日頃から社会福祉法人楽久園会の運営にご理解とご協力をいただき、心より厚く御礼申し上げます。

一昨年から新型コロナウイルスの感染拡大を受け、私たちの日常生活は一変しました。マスクの着用、手指消毒の徹底、ソーシャルディスタンスの確保など、これまで考えもしなかったことが生活の中で当たり前のこととなりました。経済はもとより我々の高齢者福祉また地域活動にも大きな影響が出ました。この生活にも慣れてきましたが、やはり息苦しさを感ぜずにはられません。今年は、一日も早く終息し、普通の生活を取り戻すことを願うばかりです。

昨年11月に瀬戸内寂聴氏をご逝去されました。非常に残念ではありますが、多くの名言を残されております。その中の一つに、

「笑顔を忘れないでくださいね。」憂うつな悲しそうな顔をしてると、悲しいことが寄ってきます。いつも朗らかに明るくしていれば、いいことが寄ってくるんですよ。

生きていれば、悲しいことも苦しいことも、腹の立つことも起こります。ですが、「負けるものか」と上を向いて、気持ちを前向きにしていれば、自然とまたいいことが起こるんです。

コロナ禍の中で、私たちを取り巻く事業環境は、目まぐるしく変化しています。世界がどのように変化していくのか想像もできませんが、当法人の役割は、足元をしっかり固め、ご利用者の皆様に安心して過ごしていただくことです。そのためには今後も感染防止対策をすすめてまいります。より皆様に喜んでいただけるような施設を目指し、「笑顔で」、職員とともに取り組んでまいります。

この新しい年が皆様にとってよき年になりますよう心より祈念いたします。これからも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

理事長兼施設長 上野 仁久

養護老人ホーム 楽久園

ごく普通の生活ができなくなり、2年になろうとしています。入居者のみなさん、ご家族様や関係者の方々には、感染拡大防止のために、窮屈さや不自由さを感じさせておりますことを心苦しく感じています。さらに入居者のみなさんには、毎日のマスク交換、集会所の換気、同一方向を向いての食事、行事の簡素化など、新しい生活様式にしたがって、ご協力をいただいていることを感謝いたします。まだまだ、コロナ禍前のように戻れませんが、感染の状況を鑑みて方法を考えながら、できることから少しずつ行事や活動を再開しているところです。

新たな変異ウイルスが発見されました。今後どのように推移していくかはわかりませんが、みなさんが安心して生活を送れるように、私たち職員は、『ひとりひとりが主人公 安心・満足 温かい心・チームワーク』という基本理念に則り、入居者をはじめ関係者の方々が楽久園と関わることができて良かったと感じていただけるように、努めていきたいと考えています。職員各々が自己研鑽に励みながら、ケアや支援、関わりを通じてお互いが成長することができるように努力いたします。

本年もよろしくお祈り申し上げます。

生活相談員 矢野龍太

特別養護老人ホーム ゆりの荘



新年あけましておめでとうございます。
 昨年は、新型コロナウイルスの影響で、行事ごとが中止や縮小され、また生活にもいろいろな制限を強いるなど、利用者の皆様には大変窮屈な思いをさせてしまいました。今年もコロナが今後どうなっていくのかわからない中、引き続き感染症対策をしっかりと行い、利用者の健康面を確保しつつ、利用者へ寄り添い、安心して楽しく生活して頂けるよう、利用者お一人おひとりの思いを大切に、支援を行っていきたくと思います。

介護主任 上月 博文



グループホーム こぶしの里

今年もコロナ禍の中で新しい年を迎えることになりました。私個人としては昨年4月にこぶしの里に異動となり、悪戦苦闘の年となりました。そうしてようやく今日を迎えることが出来たのも、こぶしの里の職員の皆様に助けて頂いたお陰です。あらためて生かされているなあ実感し心から感謝しております。まだまだベビーステップ(小さな一歩)状態ですが、より一層にサービスの向上を職員と共に考え、利用者様、家族様に安心、満足して利用頂けるよう頑張っていきますので、将来に向けて皆様の力強いご支援をお願い申し上げます。

管理者 橋詰 康宏



小規模多機能ホーム 悠久の里

日頃は、感染予防にご協力いただき、ありがとうございます。マスク姿も当たり前になってしまい、職員の顔が見慣れないのではないのでしょうか。マスクや消毒、換気等の新しい生活スタイルが定着していますが、安心して悠久の里を利用していただけるよう、これからも精進していきます。そして、利用者の皆さんが元気になれる居場所を目指し、今年も頑張りますのでよろしくお願い致します。

介護副主任 久保田 弥生



訪問介護事業所

昨年に引き続きコロナ禍で、日々の生活もままならず、利用者様とご家族の関わりまでも制限され、どこか心の重い1年となりました。当事業所では令和3年4月より新しい顔ぶれでスタートしております。利用者様に少しでも心穏やかに日々過ごして頂けるよう3人でお役に立てるよう努めていきたいと思っております。

サービス提供責任者 近藤 加奈子



特別養護老人ホーム(地域密着型) ゆりの荘

私たちは利用者の皆様お一人お一人の気持ちに寄り添い、今何を望んでおられるのか、どのような介護が必要なかを常に考え、安心した生活を過ごしていただけるよう、職員一同チームワークを大切に皆様への支援に努めていきたいと思っております。本年もよろしくお願い致します。

介護副主任 小梅 真



ケアハウス ゆりの荘

昨年も新型コロナウイルスの感染にともない、利用者様の生活は制限のかかった不自由な生活を余儀なくされておりました。今年も、感染予防に努めながら利用者様一人ひとりの思いを受け止められる、一人ひとりに寄り添うことを大切に、心の負担を軽くすることを職員一同頑張りたいと思っております。本年もよろしくお願い致します。

生活相談員 内藤 美都代



居宅介護支援事業所

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力頂き、ありがとうございます。介護支援専門員(ケアマネジャー)は、介護サービスを利用するための、最初の窓口です。介護を必要とする方が介護保険などのサービスを受けられるように、サービス計画書の作成やサービス事業者との調整を行います。ご利用者やご家族からの相談内容から困っていることを分析し解決策を提案します。何をしてくれる人なのかかわかることで、安心感を持って頂き、信頼関係に繋がっていくと思っております。

在宅介護支援センター・認知症相談センター・認知症初期集中支援チームとしても活動しています。ひとりで悩まず気軽に相談することが、安心して自分らしく生活し続ける第一歩です。私たち専門職と地域住民との連携で相談できる一番身近な存在になれるように、また地域に育ててもらうという気持ちで、それぞれの役割で専門職の強みを発揮したいと思っております。今年もどうぞよろしくお願い致します。

主任介護支援専門員 小林 尚人



デイサービスセンター きじの荘



あけましておめでとうございます。
 今年も新たな年を迎えることが出来ました。コロナ禍での非日常的なことが、定着している面もあり、良い意味では闇雲に不安な気持ちにならなくてもよい状況であるとも言え、悪い意味では、規制のある生活を今なお続けているとも言え…。コロナ感染の早期終息を願うばかりです。
 何事も良い面、悪い面が背中合わせであると感じることが多々あります。その時その時、心の受け止め方も良い様にばかりとはいきませんが、昨年までのことをしっかり踏まえつつも、良い面に目を向けながら新しい年の歩みを始めていきたいと思っております。きじの荘は通所施設でありますので、適時適切な対策・対応を取りながら、今年も安心して利用していただけるよう努めていきたいと思っております。利用者の方、職員一同共に今年一年を良い年にしていければと思います。本年もよろしくお願い致します。

センター長 宮脇明人



グループホーム ほのぼの園

昨年度は新型コロナの為、窮屈な生活になってしまいましたが、最後に紅葉を見に外出出来たのは本当に良かったと思います。まだまだ油断できない状況ですが、施設内で楽しく、日々笑顔で過ごして頂けるようレクリエーション等工夫していきたいと思っております。できる範囲ではありますが、感染対策を徹底した上で、ドライブ等計画出来たらと思っています。職員一同、利用者様、ご家族様にほのぼの園で良かったと思って頂けるよう、新年心新たにしっかりと頑張りたいと思っております。本年も宜しくお願い致します。

管理者 西田倫清



小規模多機能ホーム 清爽の里

『新たな年を迎えて』
 昨年もコロナウイルス一色の年で、ご利用者の皆さんにも窮屈な思いをさせた一年でした。その中で4月の花見ドライブ、11月には足湯に出かけ、ご利用者様の笑顔が見られたことはほっとするひと時でした。今年はコロナウイルスも落ち着いて、もう少し外出できたらと思っています。また、コロナの状況を見ながら「ささゆり絆カフェ」も再開できたらと思っています。本年も宜しくお願い申し上げます。

管理者 原 幸次



保育所 ちびっこランドらくえん

ちびっこランドは、楽久園内の保育所としての役割を考えた時、高齢者との交流を抜きにしては考えられません。しかし、コロナ禍が言われて久しく、十分な交流も出来ていませんでした。目を細めて子ども達を慈んでくださる利用者さんの姿を思うと、残念でなりません。本年度は何とか工夫し、子ども達の笑顔少しでも届けられるよう努力したいと思っています。

管理者 青山 眞澄



厨房

特別養護老人ホームゆりの荘が新しく生まれ変わる年です。それにあやかり私達も、利用者の方には楽しんで喜んで頂けるような食事づくりを、又、職員にとっては働きやすい職場の環境づくりに努めていきたいと思っています。

管理栄養士 多方 真知子



幼保連携型認定こども園 キッズランドやちよ

自然豊かな恵まれた環境の中で、子ども達は毎日伸び伸びと体を動かし、元気いっぱい遊んでいます。クラスの友達と一緒に、時には異年齢の友達とかかわりながら、自分の好きな遊びに夢中になって取り組む姿は、どの子も生き生きとしています。そのような素敵な子ども達にパワーをもらいながら、職員一同、一人ひとりの子どもの思いを大切に日々の保育に努めて参りたいと思っております。
 子ども達には、様々な経験をする中で、「やってみたいな」と心を踊らせて、「ぼくも わたしもできるよ」と達成感を味わったり、「たのしいな」と充実感を感じて次への遊びに期待をもったりして欲しいと願っています。本年もどうぞよろしくお願い致します。

主幹保育教諭 市位 幸子

